

2026年度 子ども伝統芸能体験教室 参加者募集

大好評の「子ども伝統芸能体験教室」を今年も開催します！
今回体験するのは「民謡」(みんよう)と「箏曲」(そうきょく)です。

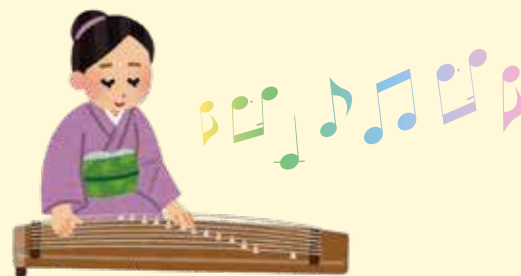
初めてでも大丈夫！

先生が優しく丁寧に教えてくれます。

最後はみんなで発表会
ぜひ、日本の伝統文化にふれてみませんか？

鑑賞会 10月17日(土)11:20～(予定)

会場 ガレリア竹町ドーム広場
(まちなかアートフェスタ会場)



参加費：無料(事前申込不要)

内容：民謡と箏曲のステージを行います。

終了後、小学生・中学生が対象の体験会があります。

◆体験教室(全5回)事前申込制

12月 5日(土) 第1回(45分)・第2回(45分)
12月12日(土) 第3回(45分)・第4回(45分)
12月20日(日) 第5回(45分)・発表会(45分)

時間 10:00～15:00(予定)
※時間については、変更になる場合もございます。

会場 iichikoグランシアタ地下練習室(大分市)
平和市民公園能楽堂(大分市)

対象 小学生～中学生
(保護者も同伴できます。)

定員 民謡・箏曲 各10名程度 ※先着順

参加料 **無料**

◆お申し込み方法

二次元コードからお申し込み
ください



◆募集期間

2026年 10月10日(土)午前9時
～11月9日(月)

※先着順
※定員に達した場合、県の
ホームページでお知らせ
します。申し込みの際は事
前にご確認ください。



◆お問い合わせ先

大分県芸術文化振興課

☎ 097-506-2053

✉ a10310@pref.oita.lg.jp

「弾く・謡う・学ぶ」

日本の伝統文化を体験してみよう！



文化庁

令和8年度伝統文化親子教室事業(地域展開型)



子ども伝統芸能体験教室

民謡か箏曲どちらかを選んで、5回の指導を受けられます。毎回少しずつステップアップします。

① 民謡(みんよう)とは

民謡は、地域に伝わる歌で、日本各地の暮らしや風土、人々の思いが反映されています。

歌うだけでなく、三味線や尺八、太鼓などの伴奏を加えて楽しめます。日本の心やふるさとの音色にふれてみましょう。



② 箏曲(そうきょく)とは

箏(こと)という和楽器を使い、美しい音色で日本の四季や情景を表現する音楽です。

指先から生まれる繊細な音は、心を落ち着かせ、伝統的日本の音楽の美しさを感じさせてくれます。



③ 民謡指導【大分県民謡連盟】

大分県内の民謡団体が集まり、民謡の普及や後継者の育成を目的に活動しています。

各地の民謡の伝承や発表会の開催、コンクールの開催などを通じて、日本の伝統文化を未来へつなげています。

体験教室内容(予定)

大分の民謡を歌ってみよう
「宇目の唄げんか」
「関の鯛つり唄」
楽器体験
太鼓、尺八、三味線など



④ 箏曲指導【大分県現代箏曲研究会】

伝統的な箏曲に、現代の感性を取り入れた演奏活動や体験講座を行っています。

伝統を大切にしながらも、新しい箏の魅力を広めるために、大人から子どもまで幅広い世代が活動しています。

体験教室内容(予定)

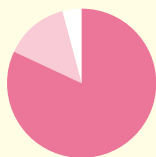
箏で演奏してみよう
「さくらさくら」など



⑤ 昨年度アンケート結果

昨年度参加者アンケート結果(抜粋)

Q.体験教室に参加してよかったですか？



・とてもよかった
・よかった
96%

Q.体験したことをまたしたいか？



・そう思う
88%

Q.お子様の感想

(自由記述より、昨年度は長唄・落語体験)

- ・とても楽しかった。また参加したい！(多数)
- ・どんどん上手くできるようになってびっくり！
- ・初めて触れる三味線、とてもいい機会になった。

体験会の様子(昨年度)

